

おぼれることがなくなりました。

川で水遊びをする子どもたちが

こんなことが毎夜続くようになってから、

流しに置いてあげました。  
片付けていたイワシを取り出して、

優しいおじいさんは

エンコウはやって来ました。

次の日も、その次の日も

いわしをつかんで引っこめました。  
エンコウは手をのばし、流しに置いてある、  
二人でそのようすをのぞいて見ていました。

おじいさんを呼びに行き、

こわくなったおばあさんは、

入ってきました。

毛の生えたエンコウの手が  
台所へ行くと、こう子の間から  
ある夏の夜中に、おばあさんが

住んでいました。

おじいさんとおばあさんが

むかし、えんこうルの土手の小さな家に、

広島市

エンコウのはなし

※

3

2